

安平・厚真行政事務組合のページ

ごみ排出量と経費

安平・厚真行政事務組合では、ごみの減量や資源リサイクルを進めています。二町（安平町・厚真町）の皆さんがどのくらいのごみを出したのか、処理にどのくらいのお金がかかっているのかなどをお知らせしますので、ごみの状況を確認して、減量やリサイクルについて考えてみましょう。



ごみの排出量

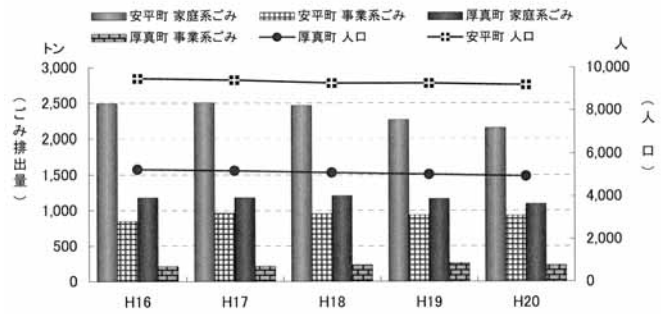
平成20年度のごみの排出量は、4,405トンで、安平町・厚真町における過去5年間の家庭系及び事業系のごみ排出量と人口の推移はグラフ1のとおりです。

前年度と比べ、家庭系と事業系のごみを合わせて安平町で121トン、厚真町では100トン減りました。

ここ5年間の傾向を見ると安平町・厚真町とも横ばいで推移していた排出量が、直近の2年間で明らかに家庭系ごみの排出量が大きく減ってきています。事業系ごみについては微減の状況にあります。

家庭系ごみの町民1人1日当りの排出量ですが、昨年度の実績は安平町が対前年度28グラム減の642グラム、厚真町が30グラム減の604グラムとなっています。単に人口減によるものだけでなく、町民1人ひとりの減量の結果と言えますので、今後も継続して「ごみの減量生活」を実践しましょう。

【グラフ1 ごみ排出量・人口推移】



	安平町			厚真町		
	家庭系ごみ	事業系ごみ	人口	家庭系ごみ	事業系ごみ	人口
H16年度	2,497ト	849ト	9,492人	1,181ト	215ト	5,258人
H17年度	2,508ト	962ト	9,419人	1,181ト	217ト	5,191人
H18年度	2,468ト	958ト	9,279人	1,206ト	236ト	5,102人
H19年度	2,267ト	937ト	9,270人	1,164ト	258ト	5,028人
H20年度	2,153ト	930ト	9,186人	1,091ト	231ト	4,941人

ごみの処理経費

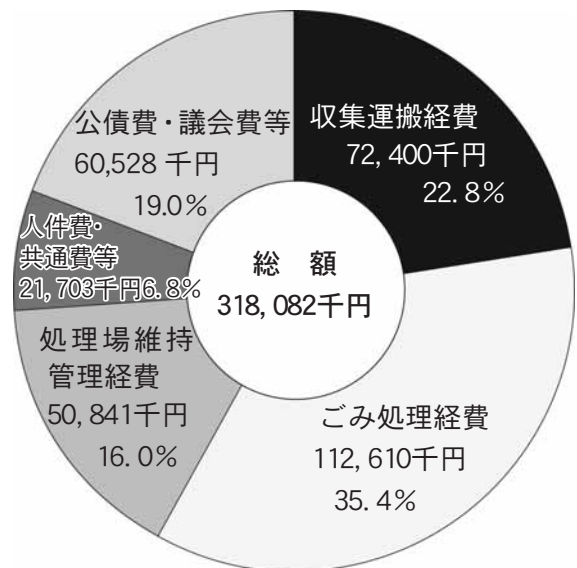
平成20年度のごみ処理経費は、318,082千円でグラフ2のとおりです。

ごみの収集運搬にかかる経費、ごみ処理経費（焼却・埋立・資源化などごみ処理のために苦小牧市に支払う負担金など）、ごみ処理場維持管理経費及び管理部門経費（人件費や共通する経費）が直接ごみ処理に要した経費です。

家庭系ごみは、直接ごみ処理にかかる経費の3分の2を占め、4人家族から年間に出される約1トンのごみを処理するためにかかった経費は、平成20年度実績で約52,000円となりました。

ごみ処理費用は、排出量が少なくなれば必ずしも下がるということではありませんが、例えばごみステーションに出される可燃ごみや不燃ごみなどは減らすことで苦小牧市に支払う広域ごみ処理負担金を減らすことができるとともに、地球温暖化防止にも役立ちます。

【グラフ2 平成20年度ごみ処理経費の内訳】



※円グラフ中、公債費は施設整備のため国などからの借入金の償還金、議会費等は組合議会の経費並びに監査委員経費です。